

観音寺中学校 道徳通信 4月号

令和8年度がスタートしました。入学した新しい学校、進級した新しい学級はどうですか。これから始まる新年度に、期待でいっぱいの人もいれば、不安を感じている人もいるのではないのでしょうか。1日1日を大切に、元気に明るく過ごしていけるといいですね。

さて、今回は柴田トヨさんの詩「道（あなたにー）」を紹介します。

道（あなたにー）

好きな道なら

でこぼこ道だつて

歩いて行けるわ

辛くなつたら

少し休んで 空を見て

まっすぐ

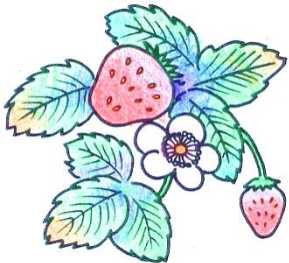
歩いて行くのよ

付いて来るわよ

あなたの影が

がんばれつて

言いながら



4月は出会いの季節です。新しい友達や先輩、後輩、先生など、新たな出会いがたくさんあると思います。新たな出会いは、今まで知らなかったことや見えなかったことに気づかせてくれるとてもいい機会です。きっとあなたの周りにいる人が、あなたに新たな「気づき」を与えてくれるでしょう。

新たな環境を恐れず、人との出会いを大切にしながら、新年度を過ごしてみませんか。もしかしたら、「何かいいこと」に出会えるかもしれませんよ。

道徳通信3月号の返信より

- ・ 道徳で学んだ「思いやり」や「感謝の心」等は、無形で不可視であるからこそ、かけがえのない、大切なものであると思います。多様化する中で、一人ひとりが自分らしさを見失うことなく、互いに尊重し合える人間関係を家庭や社会において構築できたらと思いました。
- ・ 道徳が4つの分類から学んでいる事を初めて知りました。主に他人や社会とのかかわりについてだけかと思っておりましたが、自分自身や自然環境についても学べるのは大切な授業だと改めて思いました。日本人として、昔から伝えられたり、意識に備わっている事など、大人になっても大切にしたいと思いました。
- ・ 人との付き合いはまだまだ今からも、大人になっても続いていくことです。その中で、今学んだ事を活かせるように頑張してほしいと思います。命に軽いものは何一つありません。皆が一つ一つを大事にしていけばきっとなにかが違うはず。
- ・ 1年間の道徳の授業や講演を通して、自分と向き合い、他人を認めて社会を知ってたくさん感じたと思います。子供達の感想はとても前向きで希望に満ちています。感想に留めずにこれからの生活に溶け込む学びになっていければいいなと思います。
- ・ 道徳の授業や、日々の生活の中から社会性を身に付けていって欲しいと思います。親としても手本となるような行動を取らねばと思います。

- ・ 中学生という多感な時期に道徳という授業で、いろんな事に気がつかせていただいたと思います。三年間ありがとうございました。感謝の心や、人を思いやる気持ちなど、自分自身も子どもに伝えながら、過ごしていきたいと思います。
- ・ 日々の生活の中で考える力がどんどん身につけているのかなと思いました。何か起きたときに考えて行動できるようになってほしいと思います。
- ・ 子供達に、道徳の授業をして心を育てていただきありがとうございます。身近な人には、ついつい忘れてしまう感謝の言葉、言葉で伝えて相手の立場になって物事を考える事で、お互いの関係がよくなりますよね 家庭内から、どんどん実践して心の成長も促していきたいです。

ご返信、ありがとうございました♪

道徳通信は毎月 10 日、観音寺中学校道徳の日に発行しております。道徳の授業の様子や、よりよい生き方を考えるためのヒントを紹介していきますので、よろしくお願ひ致します。

ご感想やご意見がございましたら、LEBER（リーバー）のアンケート「返信欄」にてお気軽にご回答ください。たくさんのご返信をお待ちしております。